

INFORMATION

No. 2020. 09
2020年5月

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用
いただきたくご案内いたします。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねて
まいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い
申し上げます。

謹白

記

【実施日】 2020年5月29日(金) ご依頼分より

【新規項目内容一覧】

項目 コード	検査項目	検体量 (mL)	容器番号	保存 (安定性)	報告 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
2765	サイロキシン結合グロブ リン (TBG)	血清 0.5	① 真空採血管	冷蔵	3~5	130 ※5	CLEIA	14~31 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	

※5：生化学的検査(Ⅱ)判断

下記の項目につきましては海外試薬製造元にて、安定供給が困難な状況であるため検査受託を中止させていただきます。

手引き 掲載頁	項目 コード	検査項目	受託中止日
75	2150	サイロキシン結合グロブリン (TBG)	2020年5月28日(木) ご依頼分をもって受託中止とさせていただきます。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

● サイロキシン結合グロブリン (TBG)

Non-RIA 法によるサイログロブリン (TBG) の測定を受託開始いたします。

サイロキシン結合グロブリン (Tyroxine Binding Globulin:TBG) は、肝臓で合成分泌される最も重要な甲状腺輸送ホルモン蛋白質です。TBG は、血中では、サイロキシン (T₄)、トリヨードサイロニン (T₃) の約 70%と結合して存在し、血中半減期は約 5 日といわれています。TBG 定量の測定は甲状腺機能及び甲状腺ホルモンの作用状態を知るために重要です。従来、主に RIA 法にて測定されていた TBG 定量を、このたび Non-RIA (CLEIA) にて測定開始いたします。

▼疾患との関連

甲状腺疾患

▼関連する主な検査項目

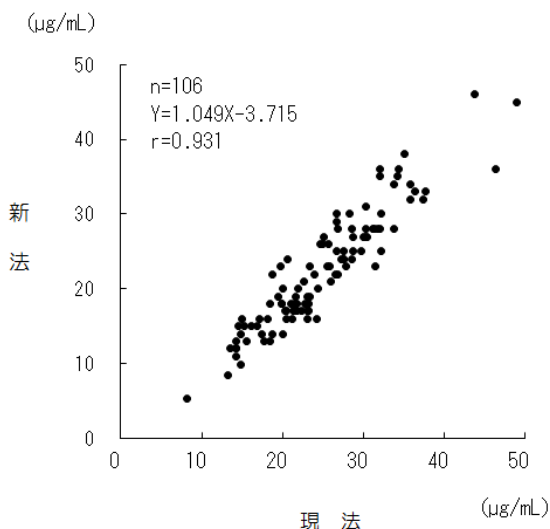
サイロキシン(T₄)、抗サイログロブリン抗体、
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (抗 TPO 抗体)、
トリヨードサイロニン摂取率(T₃摂取率)、

トリヨードサイロニン (T₃)

▼検査要項

検査項目名	サイロキシン結合グロブリン (TBG)
項目コードNo.	2765
検体量	血清 0.5 mL
容器	① 真空採血管
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	3~5 日
検査方法	CLEIA
基準値 (単位)	14~31 (μg/mL)
検査実施料	130 点 (「D008」内分泌学的検査「16」)
判断料	144 点 (生化学的検査 (II) 判断料)
備考	

▼ (参考) 従来法との比較



●参考文献

家入蒼生夫:日本臨床 63 (増): 272~276, 2005. (臨床的意義参考文献)